

令和2年度
水戸市への提案・要望書

水戸商工会議所

水商工発第222号
令和2年10月5日

水戸市長
高橋 靖 様

水戸商工会議所
会頭 大久保 博之

水戸市への提案・要望について

平素より当所の事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当所は、地域の「総合経済団体」として、商工業者の世論を代表し、商工業の振興と経済の健全な発展に寄与することを目的に、日々様々な事業に取り組んでおります。

年明けから国内でも感染が拡大した新型コロナウイルス感染症は、水戸市においても、4月に初の感染者が確認された以降、徐々に増え、県による休業要請等により、市民の生活や経済への影響は甚大となっており、とりわけ中小企業にとっては、収入の激減、雇用の維持等々、苦しい経営状況が続いております。

地方都市では、人口減少・少子高齢化が深刻化する中、中小企業は後継者難や人手不足、生産性向上、働き方改革など、多くの構造的課題に直面しており、加えてこのコロナ禍による不透明な状況が続くことが大きな不安となっております。

水戸市においては、新型コロナウイルス感染症に係る早急な支援策をはじめ、事業者に向けた各種の支援をいただいておりますが、本提案・要望は当所の部会、委員会、ブロック協議会を通じて提起された重要かつ切実なものであります。

つきましては、更に活力ある地域社会が実現されるよう十分な対策が講じられることを要望いたしますので、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 水戸市への提案・要望 目次

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に対する提案・要望

- (1) 商工業者へのコロナ対策支援について(新規要望) 1
- (2) 市独自の家賃支援制度について(新規要望) 1

2. 水戸市全体の課題に対する提案・要望

(1) 中小企業振興策について

- ① 制度融資利子補給の継続・拡充(継続要望) 1
- ② 自治金融・振興資金の返済期間延長および運転資金の据置期間の設定(新規要望) 1
- ③ 物品調達と公共事業の地元企業への優先発注継続と、公共工事の品質確保に合わせた
適正価格と見積期間設定(継続要望) 2
- ④ 女性創業拠点(相談施設)の創設(再要望) 2
- ⑤ キャッシュレス決済の普及促進(継続要望) 3

(2) 中核市としての充実と政令指定都市を展望した広域合併について(継続要望) 3

(3) 中心市街地活性化とまちなか居住促進について

- ① 新市民会館の早期整備と周辺道路の整備(継続要望) 3
- ② (仮称)並木通りの整備促進(継続要望) 4
- ③ まちなか固定資産税軽減と各種助成制度(継続要望) 4
- ④ 空き店舗率の改善に向けた取り組みへの連携と支援(継続要望) 4
- ⑤ 中心市街地における居住環境整備(利便性向上)(継続要望) 5
- ⑥ 定期的巡回タクシーの運行(新規要望) 5
- ⑦ スケートボードができる環境整備(新規要望) 5
- ⑧ 千波公園西の谷の活用(新規要望) 5
- ⑨ 中心市街地における防犯カメラの設置、設置助成金の創設(継続要望) 6

(4) 千波湖の魅力向上と有効活用について

- ① 千波湖岸の整備とテラス型親水デッキの整備(継続要望) 6
- ② レイクサイドボウル跡地の早期活用(千波湖周辺景観の向上)(継続要望) 7
- ③ 千波公園周辺の環境整備、駐車場の有効活用(継続要望) 7
- ④ 千波湖周辺へのウォーキング・ランニングステーションの整備(継続要望) 8
- ⑤ 千波湖および周辺河川の水質浄化(継続要望) 8

(5) 観光振興策について

- ① 水戸の宝「花火」を活用した新たなイベントの開催(新規要望) 8
- ② 中心市街地への大型観光バス駐車場の整備(継続要望) 9
- ③ インバウンド受入環境の整備促進(継続要望) 9
- ④ 水戸学の理念『文武不岐』の聖地作りと武道ソーリズムの検討(新規要望) 9
- ⑤ Wi-Fi整備施設のPRおよび民間施設へのWi-Fi整備助成(新規要望) 9
- ⑥ 市内観光拠点周遊バスの定期運行とPR強化(新規要望) 10

3. 水戸市の地域と業界等の課題に対する提案・要望

(1) 備前堀の観光振興策推進について(継続要望)	10
(2) 保和苑および周辺史跡の整備について(継続要望)	10
(3) 水戸神社の修復・保護および逆川緑地の環境整備について(継続要望)	11
(4) 大塚池周辺および成就院池流出口の水環境の整備について(継続要望)	11
(5) ケーズデンキスタジアム水戸の観客席増設の早期実現および渋滞緩和策について(継続要望)	11
(6) 小吹清掃工場跡地周辺の整備について(新規要望)	12
(7) 笠原小学校周辺エリアの交通状況改善について(新規要望)	12
(8) アダストリアアリーナみとから桜山駐車場への遊歩道の設置(アクセス性向上)について(新規要望)	12
(9) 県道赤塚馬口労線に係る交差点の混雑緩和および都市計画道路3・3・2号中大野中河内線の 早期整備について(継続要望)	13
(10) 学校・高齢者施設周辺などの安全の強化について(継続要望)	14
(11) 下市周辺地区における防犯カメラの設置について(継続要望)	14
(12) ヨークタウン水戸周辺の渋滞緩和措置について(新規要望)	14
(13) 高校生の自転車マナー向上について(継続要望)	15
(14) 介護人材の確保に向けた取り組み等の推進について(新規要望)	15
(15) Wi-Fi環境を持たない家庭へのWi-Fi環境構築の支援について(新規要望)	15
(16) 『みとっ子お仕事探検隊』への協力・支援について(継続要望)	15
(17) 水戸市プレミアム商品券事業の支援・推進について(継続要望)	16

令和2年度 水戸市への提案・要望

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に対する提案・要望

(1) 商工業者へのコロナ対策支援について(新規要望)

〈中部ブロック〉

中小商工業者への数々の振興施策に感謝しております。

ただし、今回のコロナ禍は水戸市内全ての中小商工業者を危機に陥れております。

現時点でベストな施策は具体的に提示できませんが、状況に応じた機動的な施策を策定し、現在支援が行き届いていない商工業者への支援につなげていただけますようお願いいたします。

期待される効果等

現在コロナ対策の支援が行き届いていない商工業者への支援につながる。

(2) 市独自の家賃支援制度について(新規要望)

〈金融・経営支援部会〉

国では、令和2年7月から新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少し、一定の要件を満たす事業者を対象とした家賃支援給付金制度を実施しております。

給付対象者は、令和2年5月から12月の間に1カ月の売上が前年同月と比較して50%以上減少もしくは、連続する3カ月の売上高の合計が前年同期間の合計と比較して30%以上減少している事業者であります。この要件に該当せず、国の支援が受けられない、固定費である家賃が企業活動の圧迫要因となっている中小・零細企業者は市内にも多数存在します。

つきましては、事業を円滑に継続し、地域経済活性化の一助となるよう、家賃支援給付金対象外事業者への水戸市独自の家賃支援を要望いたします。

期待される効果等

売上が減少する事業所の経費負担を軽減し、企業活動の円滑な継続を促すことで地域経済の活性化につながる。

2. 水戸市全体の課題に対する提案・要望

(1) 中小企業振興策について

① 制度融資利子補給の継続・拡充(継続要望)

〈金融・経営支援部会、起業家育成・支援委員会〉

水戸市の制度金融である自治金融と振興資金は平成4年から利子補給および保証料の補給が行われており、平成29年度からは小規模事業者経営改善資金(マル経融資)についても利子補給制度が復活されました。

マル経融資については、利子補給復活前の平成28年度は7件であった推薦申込件数が、平成29年度は26件、平成30年度は106件、令和元年度は102件と高い水準を維持しております。マル経融資は、保証協会が利用できないケースでも利用が可能で、自治金融同様中小・零細企業にとって利子補給は、金利負担が軽減されることから、利用者の経営改善に役立っております。

つきましては、市内中小企業の経営安定と地域経済活性化を図るため、令和3年度以降も引き続き自治金融・振興資金およびマル経融資の利子補給について継続されますとともに、今後の更なる地域経済活性化のため、また今般の新型コロナウイルス感染症による影響を鑑み、補給率の引き上げについてもご検討いただけますようお願いいたします。

期待される効果等

厳しい経営環境が続く中小・零細企業の経営の安定と地域経済の活性化につながる。

② 自治金融・振興資金の返済期間延長および運転資金の据置期間の設定(新規要望) 〈起業家育成・支援委員会〉

水戸市の制度金融である自治金融と振興資金については、低利かつ利子補給も実施されており、多くの市内中小企業の経営安定化に役立っております。

しかしながら、融資対象者に「市内に3か月以上住所又は事業所を有し、同一事業を引き続き3か月以上営んでい

る中小企業者」とある通り、創業して間もない方や、新規事業に参入した方などの利用があるなか、運転資金においては据置期間の設定がなく、売上が安定しない時期にある事業者にとっては負担が大きいものと思われます。

つきましては、運転資金におきましても据置期間の設定をご検討いただけますようお願いいたします。

また、今般の新型コロナウイルス感染症による影響を鑑み、返済期間の延長についても併せてご検討いただけますようお願いいたします。

期待される効果等

厳しい経営環境が続く中小・零細企業の経営の安定と地域経済の活性化につながる。

③物品調達と公共事業の地元企業への優先発注継続と、公共工事の品質確保に合わせた適正価格・見積期間設定（継続要望）

〈工業部会、建設部会〉

厳しい経済環境の中で地元企業を育成・発展させていくためには、市内企業からの物品調達や計画的・安定的な公共工事の発注を行うなど、投資した資金を地域内で循環させ、地域経済を活性化させていく必要があります。

つきましては、引き続き地元企業への優先的な発注および物品調達をお願いいたします。

また、関係法律を遵守するとともに最低制限価格制度や低入札価格調査制度の活用によるダンピング受注防止策を継続・強化をしていただくとともに、法定福利費の明確な区分・設計書への記載、適正な競争原理および適正価格・適正工事期間による発注と見積り期間の見直しなどにより、公平性を確保した上で施工中の進捗状況の把握と管理を強化し、適正な発注をいただけますようお願いいたします。特に、国や県の公共工事に合わせた見積期間の引き延ばしと、小規模工種の数量および施工困難な場所の施工は、通常価格では不可能な場合があるため、小口割増等での単価改善をお願いいたします。

公共工事は予算の関係上、時期によって工事発注の起伏が大きく、繁忙期には人手不足などの問題が発生しますので、年度をまたいだ工事発注も含めて、計画的に行えるような体制づくりを要望いたします。併せて公共工事品質確保のため、発注支援を民間会社へ外注することを含めた体制づくりを要望いたします。

昨今のコロナ禍で地域経済が落ち込んでいる中、公共工事は波及効果が大きいので、公共工事予算の確保、および公共工事に新型コロナウイルス感染症対策経費を組込んでいただけますようお願いいたします。

※当所建設部会は、建設以外に、土木、設計、電気工事、建築コンサルタントなど様々な業態からなる部会です。多種にわたる建設関係者で取りまとめました。

期待される効果等

地元企業からの物品調達や計画的・安定的な公共事業の発注と適正価格での発注が行われることにより、地元中小企業の育成・発展および地域経済の活性化につながる。公共工事による地場産業の活性化につなげることができる。

④女性創業拠点(相談施設)の創設(再要望)

〈起業家育成・支援委員会〉

2015年に女性活躍推進法が施行されるなど、女性の活躍・推進・社会進出が求められているなか、第9回「全国女性社長」調査(株式会社東京商工リサーチ/2019年)によると、女性社長の割合は5年間で1.5倍に増加しており、女性社長・女性起業家が着実に増加している状況となっています。特に近年では、「自身の有する知識やスキルを活かしたい」、「家事や子育てをしながら柔軟な働き方が可能」などといった理由から、いわゆる「プチ起業」を含め起業(起業を検討)する女性も多くなっています。

そのような状況を踏まえ、家事や子育て中の女性でも安心して気軽に相談でき、またそのような女性起業家が集い情報発信やコミュニティ形成を図れる場所(拠点)を整備することで、女性起業家の増加、また起業に対する機運醸成が図られるものと考えます。水戸市では、子育て中の女性の利用が多い「子育て支援・多世代交流センター」が市内2カ所に設けられており、そのような場所に女性の創業拠点を設けることが理想的であると考えます。

つきましては、現在水戸市が創業に関する「ワンストップ相談窓口」としている、「水戸市商工課」および「コワーキングスペース水戸ワグテイル」に加え、「子育て支援・多世代交流センター」につきましても女性創業拠点として整備いただけますようお願いいたします。

期待される効果等

女性起業家の増加、創業機運の醸成による市内商工業・地域経済の活性化につながる。

⑤キャッシュレス決済の普及促進(継続要望) <情報文化部会、水戸のカルチャー&スポーツ創造委員会>

キャッシュレス化促進に向けた動きは、昨年度実施の国や県主導のキャッシュレス還元事業によって消費者には普及が進み、コロナ禍の状況の中で益々キャッシュレス化の生活が浸透することが予想されます。

一方で、キャッシュレス化を進める事業者においては、2極化が進み、キャッシュレスが導入されていない業者は、導入業者ブランの選択の煩雑さ・導入後の各業者への手数料・機器導入にも費用がかさむため導入促進が進んでいないのが現状です。

今後もキャッシュレス導入の後押しには、機器導入や手数料助成が不可欠なことから、キャッシュレス化の浸透につながるよう事業者に導入・継続するための費用助成施策の実施を要望いたします。

期待される効果等

キャッシュレス活用が上手く進めば、事業者にも利用者にも販売機会の拡大や利便性の向上が期待できる。

(2)中核市としての充実と政令指定都市を展望した広域合併について(継続要望) <建設部会>

水戸市が活力ある発展を続けるには、歴史と伝統・芸術・文化・豊かな自然など、水戸ならではの個性・特色を育み、まちの魅力を高めるとともに、地域の実情に合ったより質の高い市民サービスの迅速かつ効率的な提供を行いながら、自主性・自立性の強化に努めることが必要だと考えられます。

令和2年4月に中核市移行されましたので、移譲された民生行政や保健衛生行政の分野など事務権限を有効に運用し、特色ある施策の展開や市民サービスの向上を図り、中核市としての充実を図っていくことを要望します。

また、昨年度の回答では定住自立圏の取組を着実に推進するなど、県央地域の発展に資する様々な自治体間の協働・連携の取組を一層進めながら、隣接自治体の意向を把握し、将来の広域合併の機運の醸成に向けた基盤づくりを進めるとされていますので、引き続き政令指定都市を展望した広域合併を推進されるよう要望します。

期待される効果等

市民サービスの向上により、都市の活性化・定住人口の増加につながる。水戸市の魅力的なまちづくりが推進され、都市間の競争力の強化が期待される。

(3)中心市街地活性化とまちなか居住促進について

①新市民会館の早期整備ならびに周辺道路の整備(継続要望) <小売商業部会、*まちみとラボ>

水戸市の新市民会館におかれまして、供用開始時期が当初の予定から度重なる遅延がなされており、現時点での供用開始時期は2023年4月と伺っております。

水戸市の中心市街地においては、近年、歩行者通行量の減少も著しく、早急な活性化策が求められており、中心市街地活性化の起爆剤として期待される新市民会館は早急な整備が求められていると存じます。

つきましては、一日も早い新市民会館の整備と、今後は運営方法等、新市民会館の利活用に係るソフト面についてもスピード感を持って協議・進行していただき、具体的なスケジュールを提示していただくよう要望いたします。

また、新市民会館の整備に合わせて周辺道路の整備についても継続して要望いたします。幹線市道4号線(国道349号より西の区間)につきまして、市民会館と水戸芸術館の間につきましては整備(拡幅、電線地中化)を予定されていますが、大工町側につきましても歩道整備(段差の解消)を要望いたします。当該地域は新市民会館の開館に伴うコンベンションの受け皿としてスーパーマーケットの出店に伴い、地域の買い物需要が高く、高齢者を中心とした歩行者も多く住みよい街並み整備の観点からもニーズが高い地域であります。



期待される効果等

- ・新市民会館の開館により中心市街地における賑わい創出が期待できる。
- ・コンベンション機能の拡充により、大型催事、コンベンションの誘致による経済効果が期待できる。
- ・中心市街地のバリアフリー化により、住みよい街並み整備が促進される。

②(仮称)並木通りの整備促進(継続要望)

〈まちの資源活用委員会〉

新市民会館脇の(仮称)並木通りを芸術館から京成百貨店、さらには千波公園西の谷まで、一体感を持たせた整備をすることにより、街並みの景観向上を図り、歩きたくなるまちづくりを提案いたします。

当所では、この提案事項の前段階として周辺商店会等の協力の下、実行委員会を立ち上げ、京成百貨店西側歩道(京成通り商店会)における景観向上と回遊促進を目的に、植栽とオープンテラス風にベンチ等を設置する『水戸市泉町地区街並み景観向上・回遊促進事業』を昨年10月15日から10月27日の期間で開催しました。本事業により、歩いて楽しめる空間を実証・提案し、新たな賑わい創出と千波公園西の谷の活用、中心市街地から千波湖・偕楽園への人の回遊促進を行いました。今年度は、国交省の道路占用許可の条件緩和を活用し、景観向上や回遊促進に努めてまいります。

今後、上記エリアは水戸の新たな通り(ストリート)として重要な役割が期待されます。

つきましては、さらなる回遊促進のためにも(仮称)並木通りの整備促進、合わせて千波公園西の谷までの一体的を持たせたストリアートの整備を要望いたします。

期待される効果等

水戸芸術館、新市民会館から千波湖や偕楽園へのアクセス向上が期待され、市民や観光客が歩きたくなる通りづくりと、街並みの景観の魅力向上が期待できる。

また、(仮称)並木通りの落葉清掃は自ら行うことや各店舗の改装時には街並みの景観に合わせる新しい統一のルールづくりなど、市民意識の高揚につなげていきたい。

③まちなか固定資産税軽減と各種助成制度(継続要望)

〈小売商業部会〉

コンパクトなまちづくりを推進する上で最も考慮すべき点は、まちなかに住めば、食料品、衣料品、医療など全てが簡単に手に入る利便さにあり、まちなかに住む最も大きな利点になると考えております。

つきましては、下市・上市地区の商店街のにぎわい創出の実行とこれらの生活関連事業において、次世代を担う若手事業者が出店しやすくなるため、固定資産税の更なる軽減を要望いたします。

現行の「水戸市企業立地促進補助金」では事業に供する建物の床面積(500㎡)が若手事業者や小規模事業者にとってはハードルが高いため、より事業者に即した制度改正を要望したいと存じます。

期待される効果等

次世代を担う若手事業者が出店しやすくなることで、空き店舗・空きテナント等の利用が促進され、まちなかの賑わい創出につながる。

④空き店舗率の改善に向けた取り組みへの連携と支援(継続要望)

〈中部ブロック〉

令和元年度の中心市街地の空き店舗率は18.7%となっており、前年比1.6ポイント改善しているが、水戸市中心市街地活性化基本計画で定められた目標値の16.0%とはいまだ大きな開きがあるのが現状です。

当所では、平成30年度から、まちづくり会社「㈱まちみとラボ」と「水戸まちなか空き店舗見学ツアー」を実施し、空き店舗率の改善を図っています。

一方、創業支援施設である「ワグテイル」では、起業・創業を目指す方への支援や創業希望者のコミュニティ形成につなげるためのイベントを実施しています。

つきましては、ワグテイルの利用者が中心市街地の空き店舗に出店しやすくなるように、「水戸まちなか空き店舗見学ツアー」への積極的な参加を呼び掛けていただくなど、当所と連携を図るとともに、さまざまな支援をお願いいたします。

期待される効果等

中心市街地の空き店舗率の改善、商業の活性化。

⑤中心市街地における居住環境整備(利便性向上)(継続要望)

〈中部ブロック〉

現在、中心市街地では食料品や生活必需品などの買い物に不自由する状況で、とりわけ高齢者にとっては大きな問題となっています。

そのような中、平成30年5月にオープンした南町2丁目の分譲マンションへのミニスーパーにつきましては、中心市街地におけるスーパーとして利便性が高く、多くのニーズがあるものと把握しております。

引き続き、まちなか居住推進のためにもスーパーマーケットなど、居住者の利便性が高い施設の誘致について、特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

期待される効果等

居住者の利便性を高めることで、まちなか居住の推進が図られ、中心市街地の活性化につながる。

⑥定期的巡回タクシーの運行(新規要望)

〈小売商業部会、中部ブロック〉

水戸市内の路線バスは、他地域と比較すると路線数も多く停留所も数多く設置されており、利便性が高い交通機関であります。しかし、一方で、利用者の中には路線バスが乗り入れていないエリアにある医療機関や商業施設への利用に移動手段の不便さを感じている利用者も一定数おります。

平成29年度より国田地区で先行して行われていた1,000円タクシーが令和2年度からは国田・渡里・宮里地区で導入されておりますが、路線バスが乗り入れていないエリアに定期的な巡回タクシーを運行させることにより、高齢者の利便性向上と買物難民解消、かつ中心市街地活性化が更に期待できます。

つきましては、路線バスが乗り入れていない他地区への導入促進とともに、消費者の利便性が高い施設を周遊する運行ルートの設定についてご検討いただくことを要望します。

【運行例】水戸駅一病院(総合病院・個人病院・薬局・接骨院・鍼灸・歯科)―大型商業施設―銀行・郵便局、等々

【参考】那珂市で実施しているデマンド交通「ひまわりタクシー」

※乗り降りできるのは、登録された「利用者の方のご自宅」と、那珂市内の別途定められた乗降場所(公共施設、医療機関、金融機関、大型商業施設、接骨・整骨院、福祉施設等)及び、水戸市の「水戸駅北口」「水戸京成百貨店」に限る。

期待される効果等

高齢者など日常生活の移動手段に不便をきたしている方の利便性向上と中心市街地活性化。

⑦スケートボードができる環境整備(新規要望)

〈小売商業部会、中部ブロック〉

現在、中心市街地では若者が街にある縁石や施設を利用して夕方や夜間にかけてスケートボードを行い、迷惑行為と受け取られたりケガをされた事例が出ております。これは、安全に利用できる環境が整っていないために起こっていることでもありますので、スケートボードを安全にできる施設を整備することにより、一部で迷惑行為となっている事例の軽減が期待できます。

つきましては、空き駐車場などを活用し、手軽に更に安全に利用できるスケートボード場の整備を要望します。

期待される効果等

・若者が中心市街地に集まり、愛着を持ってもらえることによる長期的繁栄が期待でき、安心・安全な中心市街地へのイメージアップにもつながる。

・避難所としても利用できる。

⑧千波公園西の谷の活用(新規要望)

〈小売商業部会、中部ブロック〉

市民のオアシスである千波湖周辺にはまだまだ整備すべき場所が複数ありますが、西の谷もその一つであると思われます。駐車場としては290台のスペースを備えており、利用料も無料で、記念碑や、光圀の命により庶民の為に薬草を栽培させた想いを形にした薬草園もあります。

しかし、これほど歴史的にも素晴らしいこの地が、あまり知られていないのが現状です。街の中心部から千波公園を結ぶ重要な動線でありますので、安全・安心な施設に改良し、バリアフリー化が進むことを要望します。

また、泉町での買い物や水戸芸術館利用、今後の新市民会館の完成を考えても、この動線は泉町エリアから千波湖への徒歩での貴重な大動脈でありますので、中心市街地の利便性アピール、観光客の回遊性による賑い創出

が期待できるエリアとなるよう整備の具現化も併せてお願いいたします。

期待される効果等

- ・西の谷の活用により、新市民会館の完成の成果がより強く実感できると期待される。
- ・「風の谷」イベントをさらに充実させ、西の谷の良さが広く周知される。

⑨ 中心市街地における防犯カメラの設置、設置助成金の創設(継続要望)

〈卸商業部会、情報文化部会、中部ブロック〉

中心市街地の商店街では、夜間に落書きをされたり、窓ガラスを壊されたりするなど、被害が出ていることから防犯カメラの設置要望が出されております。

令和元年度には、大工町繁華街周辺において3台を増設し、計6台の防犯カメラを設置いただいておりますが、人通りが多いエリアの設置台数としては少なく、防犯の持続性が低くなってしまうことが懸念されます。

水戸市における防犯カメラは約800か所が稼働されているとのことですが、稼働されているならば管理センターなどを設置し、一括でカメラを管理することで更なる防犯対策に繋がることに加え、頻発する自然災害時における防災対策にも有効活用できると考えます。

また、コロナ禍においては空き巣などの犯罪が繁華街では増加しており、警察から私設の防犯カメラの画像データ提供依頼も増加しているとお聞きしています。

つきましては、安心安全のまちづくりの観点からも、防犯カメラの設置については、全体をグランドデザイン化し、定期的に一定数の設置を継続することと一括で管理をすることが、犯罪の抑制力をより高めることにつながりますので、毎年継続的に防犯カメラを設置いただくことを要望いたします。併せて、水戸市として効果的な設置場所として検討されている場所と今後の実施計画などの提示をお願いいたします。

また、近年、民間で進む防犯カメラの設置についても、より多くの事業所で設置が進むよう、設置に関する助成金の創設を要望いたします。(例:宇都宮市など他都市の先進事例あり)

期待される効果等

防犯カメラの設置推進により中心市街地における犯罪抑止効果が期待でき、安心、安全なまちづくりが実現でき、災害時にも有効活用できる。また民間事業者の設置推進を後押しすることで、事業者負担の軽減が期待できる。

(4) 千波湖の魅力向上と有効活用について

① 千波湖岸の整備とテラス型親水デッキの整備(継続要望)

〈まちの資源活用委員会〉

当所では千波湖の利活用と水質浄化を目的として、平成29年度より千波湖川床実験事業として夜の部と昼の部(カフェ)を開催し、毎年多くの方に参加いただいております。

令和元年度は、好文カフェ前の親水デッキを活用し、仮設川床と連動性をもたせ2地点で開催したところ、親水デッキ利用者・出店者共に好評を得ました。

しかしながら仮設で造成した川床では、強度面や天候の対応、質感の演出等の面で不足があるほか、建設コストが増大するなど様々な課題が存在します。

川床実験事業の4年目の今年度からは、実行委員会を立ち上げ、民間主導での運営を行うなど、新たな段階へ進んでおり、今後市民目線で千波湖利活用の幅は広がっていくことが予想されます。市民の憩いの場だけではなく、観光客を呼び込む新たな地域資源として水辺の活用は、国でも「ミズベリング」として注目されています。



千波湖や周辺環境においても、霞ヶ浦導水事業の先行運用開始による早期の水質浄化にも期待が高まっており、今後は水質浄化と資源活用の両面から施策推進を図っていただきたく、千波湖周辺の市や県の計画の進捗等を踏まえ、千波湖南岸に常設の多目的親水デッキを整備していただきたく要望いたします。

期待される効果等

常設のテラス型親水デッキの整備により、川床事業をはじめとした多様なイベントを恒常的に実施することができ、千波湖を活用した観光事業等、さまざまな取り組みが行える。

また、親水ゾーンの整備により千波湖における多世代交流や賑わいの創出が図れ、水戸のイメージアップにもつながると考えられる。



②レイクサイドボウル跡地の早期活用(千波湖周辺景観の向上)(継続要望) <情報文化部会、中部ブロック>

「レイクサイドボウル」跡地の活用策については、公募設置管理制度(パーク-PFI)による事業公募が今年度開始されるとお聞きしております。レイクサイドボウル跡地エリアとは黄門像前跡地まで含まれているとのことですので、当地区は駐車場としての活用をはじめ観光交流拠点として大いに期待できます。

公募後の運用については想定される利用者の利便性、駐車場・観光拠点としての整備を充実いただくことで、水戸市におけるイメージアップ、観光客の受入れによる賑わい創出が期待できるエリアとなりますので、早期整備への取り組みを要望いたします。

また、コロナ禍において、感染拡大防止への対策・3密回避などを取り組みつつ、屋外での一定数の規模の親睦を深めることができる場として、千波湖周辺は最適な場所と考えられます。アトラクション(ディスクゴルフ等)環境を充実させ、市民の憩い場を最大限に活用いただけますようお願いいたします。

期待される効果等

- ・イベント・祭事誘致が可能となり、地域活性化の一助と賑わい創出が期待できる。
- ・With コロナ時代に向け、屋外で一定数の人数規模での親睦が深められる。

③千波公園周辺の環境整備、駐車場の有効活用(継続要望) <まちの資源活用委員会、南部ブロック>

千波湖周辺では、年間を通じて様々なイベントが開催され、賑わいを創出していますが、それぞれが更にグレードアップし、来場者に喜んでいただくためにも、アプリ等を使った駐車場満車時の案内方法、近年の気候変動に対応した雨水排水の整備、トイレや水道などの増設を要望いたします。

D51付近の駐車場の整備は進みましたが、イベント開催時はすぐに満車になってしまうほか、観梅時期には大型バスに占拠され、観光客が駐車できない問題が発生しているものの、近隣駐車場の空き状況などの案内がされていない状況です。来場者の利便性の向上を通じさらなる賑わいの創出のため、スマホアプリ等を活用した駐車場案内の整備を要望いたします。

また近年、水戸市におかれましては自転車利用による交通網の整備にも力を入れられています。千波湖においても多くの市民が自転車で訪れますが、駐輪スペースがあまり認知されていないことから、無秩序に駐輪している現状もみられますので、駐輪場の整備、周知につきましても併せて要望いたします。

期待される効果等

ふれあい広場周辺の電源整備やD51付近の駐車場の整備など、徐々にイベント広場としての整備は進んでいる状況だが、更なる整備推進により千波湖周辺の利活用が進むことで、地域振興、観光振興に寄与するものと期待される。また、千波湖周辺の駐車場は、千波湖の利活用計画が進むに合わせ更なる台数需要も想定されることから、

量的確保と案内システムの質的充足により、観光客へのおもてなし効果の向上が期待できる。

これらの整備により、市民の自転車利用も促進されることが期待できるとともに、レンタサイクルの利用による市内観光振興につながることを期待される。

④千波湖周辺へのウォーキング・ランニングステーションの整備(継続要望)

〈中部ブロック〉

千波湖には、周回ランニングコースが整備されており、健康志向が高まる昨今、健康維持のために日常的に多くの市民がウォーキングやランニングを楽しんでいます。

昨年度の回答では、「利用者ニーズが高まっており、ランニングステーションの検討を含めパークPFIの中で検討を進めてまいります」となっております。

つきましては、今年度実施予定のパークPFIの中で、ロッカールームや更衣室、シャワールーム、トイレ、フリーWi-Fiなどを完備したウォーキング・ランニングステーションの整備の検討をお願いいたします。

期待される効果等

千波湖周辺の魅力向上と市民の健康増進およびスポーツ振興。フリーWi-Fiを完備することで、情報発信の拠点としての活用、及び運動後に速やかに汗を流せることで、市内の飲食店や小売店に足を運ぶ市民の増加も期待できる。

⑤千波湖および周辺河川の水質浄化(継続要望)

〈まちの資源活用委員会〉

千波湖および周辺河川では、毎年アオコが発生し、環境・景観を阻害するばかりでなく、様々な利活用にも悪影響を及ぼしています。当所でもアオコ調査をはじめ各種実験事業を行うなど、アオコを抑制しきれいな千波湖を取り戻すための事業等を展開しています。

しかしながら水戸市はもとより、関係機関も含め様々な施策を講じていますが、今のところ決定的な効果は出ておりません。水質浄化には、霞ヶ浦導水事業による千波湖への導水の実現により、大きな効果が期待できます。

全体完成時期は、令和5年度(2023年)と示されていますが、那珂川の取水口、桜川から千波湖への新導水路、千波湖から桜川への樋管の整備により、試験的に導水を始めることができます。

水戸市におかれましては、すでに整備を開始していますが、これらの早期完成と、桜川・千波湖での先行運用を、国をはじめ関係機関へ強く働きかけるよう要望します。併せて必要なモニタリングを通して成果を検証したく、実施後の検証体制につきましてもご検討くださいますようお願いいたします。

期待される効果等

これまで県、市をはじめ千波湖の水質改善について、様々な取り組みが行われているものの、決定的な効果は表れていない状況である。

また、当所においても過去に水質浄化実験、アオコ調査等を行ってきた経緯があり、同事業を取りまとめた報告書においても、導水運用の早期実現に対して提言しており、現時点でもっとも効果が期待できる浄化策である。

(5)観光振興策について

①水戸の宝「花火」を活用した新たなイベントの開催(新規要望)

〈まちの資源活用委員会〉

水戸市には、内閣総理大臣賞を通算19回受賞する世界に誇れる花火製造業者の株式会社野村花火工業が存在します。例年、水戸黄門まつり前夜祭として千波湖畔で打ち上げられる「花火大会」は、令和元年度に水戸市市制施行130周年を記念し、「水戸黄門まつり 水戸偕楽園花火大会」としてリニューアルされ、開催時間の延長や花火の打ち上げ数も約7,000発と大幅に拡大し、千波湖畔上に大輪の花を咲かせました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症のため水戸黄門まつり及び花火大会ともに中止となりましたが、市民が最も楽しみとする夏の風物詩となっております。

また、例年3月には、梅まつり開催に合わせ、「夜・梅・祭」にも花火が打ち上げられ、3月に開催される花火として全国でも知名度を上げております。

この水戸の花火を地域資源として捉え、水戸市周辺地域で開催される5月の人気行事に負けないイベントとして、観光客の獲得と賑わいの創出を目的に花火をメインとした、その時々に応じたタイムリーなイベントとのコラボレーション企画を立案し、開催することを提案します。

併せて、花火打ち上げの際に、自衛隊の協力を得なくても打ち上げることができる常設または仮設の打ち上げ場所の設置を要望します。

期待される効果等

水戸市周辺地域の5月の人気行事(笠間の陶炎祭・ひまつり、ひたちなか市海浜公園のネモフィラ等)に負けないイベントを開催すること、自衛隊の協力を仰がずに花火の打ち上げを実施することで、入場料などを獲得し、収益事業とすることができる。

また、水戸の花火を世界に広報周知し、観光インバウンド事業としても将来的に発展させることができる。

② 中心市街地への大型観光バス駐車場の整備(継続要望)

〈観光サービス部会〉

中心市街地においては、水戸芸術館や弘道館、大手門、来年1月には二の丸角櫓が整備され、水戸のシンボルとなる地区となりつつあり、国内・海外問わず多くの観光客に水戸のまちなかへ足を運んでいただきたいと考えております。

近隣市町村を訪れる観光客にも、水戸のまちなかに立ち寄っていただくためには、中心市街地に大型観光バスが乗り入れる出来る駐車スペースの確保が必要であると考えますが、現状では駐車場が整備されておりません。

つきましては、観光客に水戸の魅力に触れていただければよい中心市街地への大型観光バス駐車場の整備について要望いたします。

期待される効果等

大型バスを含む駐車場整備に伴う、観光客受け入れ体制の整備。

③ インバウンド受入環境の整備促進(継続要望)

〈水戸のカルチャー&スポーツ創造委員会〉

引き続き、キャッシュレス決済導入支援事業など、受入環境の充実に寄与する取組を周知していくことをはじめ、水戸市インバウンド推進機構を中心に事業者との連携を強化し、外国人観光客に直接対応する民間事業者の受入環境づくりの支援をお願いいたします。

期待される効果等

外国人観光客の受入整備促進と、インバウンド誘客の促進による外国人観光客の増加。

④ 水戸学の理念『文武不岐』の聖地作りと武道ツーリズムの検討(新規要望)

〈観光サービス部会〉

インバウンド客が見たい日本のスポーツは大相撲ではなく、日本の武道であり、2008年からスポーツ庁も武道ツーリズムに力を入れています。水戸は水戸学の理念『文武不岐』に代表される武道の聖地ともいえます。

弘道館に付随して水戸の武道を代表する剣道・弓道・なぎなたの施設を作り、日常的に見学や体験を可能にすればインバウンド客を呼び込みことができるのではと思います。

具体的には、東武館(一刀流・剣道)・アトリエK(なぎなた)の間に体験可能な弓道施設や、水戸の武道を紹介する展示スペースや動画を紹介できるような場所があれば、水戸の歴史に触れ、水戸の魅力を満喫していただけるのではと考えております。

日本遺産として水戸の風格ある歴史まちづくりを進めるにあたりまして、是非ご検討いただきますよう要望いたします。

期待される効果等

水戸の魅力アップに繋がる。人気の武道でインバウンド客を水戸へ呼び込む。

⑤ Wi-Fi整備施設のPRおよび民間施設へのWi-Fi整備助成(新規要望)

〈中部ブロック〉

スマートフォンなどの情報端末が普及し、どこでも高速なインターネットに接続できるWi-Fiは、必要不可欠な情報インフラとなっており、整備されているエリアには、多くの人の滞留が期待できます。

現在は、官民施設を問わず中心市街地の導入場所を知らせるツールがHPしかなく周知する機会が少ないと思われれます。そこで、導入場所をPRできるマップなどを作成して、ネットワーク化を図るとともに、さらにWi-Fiの導入を促すためにも民間事業所がWi-Fiを整備する際の助成制度創設を要望します。

期待される効果等

- ・Wi-Fi設置及び設置場所PRによる外国人観光客の増加や、市民の利便性向上。
- ・助成を行うことにより、導入を促進し強靱なWi-Fiネットワークを構築する。
- ・ネットワーク活用による事件・事故の発見、抑止、見守りシステムによる安否確認ができるようになり、安心安全な都市整備につながる。

⑥市内観光拠点周遊バスの定期運行とPR強化(新規要望)

〈中部ブロック〉

水戸市内観光に関して、JR等の公共交通機関で来水した場合に、観光拠点に移動する手段がより充実していれば回遊性を高めることができます。

既存のイベント時の定期運行バス(観光漫遊バス)はある程度充実しておりますので、イベント時だけでなく恒常的な運行バスとして運用できれば、更に観光時の移動手段としてPRすることができますので、恒常的な運行バスとしての運用を要望します。併せて、季節により魅力的な観光拠点は変動しますので、より積極的に季節感を押し出し、県外へ周知することが不可欠です。

また、恒常的な周遊バスとして「水戸漫遊1日フリーきっぷ」がありますが、せっかく恒常的な周遊バス制度があるにも関わらず、制度があることを認知していない市民もおりPR不足を感じます。令和2年度は梅まつり時に同フリーきっぷの割引制度も実施するとお聞きしておりますので、イベント前には水戸市内外の方へ更なるPR強化を要望します。

期待される効果等

市民利用でも利便性の高い制度のため、認知されれば観光客の利便性強化・来水促進につながる。

3. 水戸市の地域と業界等の課題に対する提案・要望

(1)備前堀の観光振興策推進について(継続要望)

〈東部ブロック〉

備前堀周辺を含めた観光振興策の推進とPRの強化、関係機関等との連携の促進を要望します。

備前堀を含む下市地区については、貴重な歴史的資源など既存観光資源のリノベーションと商店街等の有機的連携による魅力向上と回遊性の向上を図るとされています。

復元整備を進めてきた「水戸城大手門」が完成し、二の丸角櫓の本体工事はほぼ完了するなど、「歴史のまち」としての都市の顔づくりが進んできており、これら資源を活用した観光振興の推進とまちづくり・賑わい創出、およびSNS等を活用した情報発信の強化を継続要望いたします。

ハミングロードと備前堀を結ぶ市道については、歴史的景観とともに歩行者をはじめとした道路利用者の安全対策等に配慮した道路整備、安全性・快適性が確保できるよう、適正な舗装等の維持補修を要望いたします。

また、観光振興・まちづくり賑わいの創出の推進に向けて、地域が主体の一つとしての役割をすすめていくには、行政や関係する団体、自治会等との連携の強化が必要であり、その調整・パイプ役となり関係機関との連携の促進を図っていただけますよう要望します。

期待される効果等

歴史を生かした観光まちづくりの推進により交流人口の拡大、地域商業の活性化が図られる。また、備前堀周辺地区の市道整備により、地域の魅力向上が期待され、定住人口の増加、備前堀沿いの歩道を活用したマルシェや飲食イベントなどを開催しやすくなり、賑わいの創出と地域活性化が図られる。

(2)保和苑および周辺史跡の整備について(継続要望)

〈西部ブロック〉

保和苑周辺のロマンチックゾーンには、古代から近代までの歴史的遺産が数多く点在しており、水戸市第6次総合計画には、重要な観光資源として位置づけられています。現在、同地域の魅力づくりの一環として、あじさいまつりなどのイベント開催や観光漫遊バスの運行、庭園・公園をめぐるガーデンツーリズムの推進などのほか、駐車場や休憩スペースとして活用できる広場および桂岸寺までの参道整備、案内看板設置など、保和苑周辺の再整備を進めていただいております。しかしながら、依然として駐車場やトイレなどが不足しており、観光客の受け入れ態勢が整っていない状況です。今後、水戸市として推進されているインバウンド観光に対応していくためにも、同地域の案

内看板増設・多言語化やトイレ・駐車場の整備、街路灯増設など、国内外からの観光客が安心して観光を楽しむことができるよう、受け入れ態勢の整備を進めていただくとともに、ホームページやSNSなどによる情報発信の強化を要望いたします。

また、旧生涯学習センター跡地は、あじさいまつりなどのイベント開催時には臨時駐車場として利用しておりますが、その他の用途で有効活用されていない状況です。同地域のさらなる振興・発展を図っていくためには、通年で観光客などの誘客を図っていく必要があります。そのためにも、同センター跡地の恒常的な駐車場利用のほか、イベントの開催など、多目的利用が早期実現できるよう、管理者である茨城県への積極的な働きかけを要望いたします。

期待される効果等

市民や観光客の利便性向上および通年での誘客による地域活性化。

(3)水戸神社の修復・保護および逆川緑地の環境整備について(継続要望) 〈南部ブロック〉

逆川緑地内にある歴史広場には水源池を守護する笠原不動尊と水戸神社があります。笠原不動尊は、江戸時代以前に創立され、古来より水戸の人々の崇敬を集め栄えていましたが、後に取り壊され、昭和になり現在地に再建されました。

旧笠原不動尊跡地には水戸神社があり、笠原水道とも所縁の深い笠原不動尊ですが、建屋の老朽化が進み、神社までの石階段も荒れています。

笠原不動尊については解体に向け同意書の取得など対応が進んでいると伺っております。水戸神社の修復・保護については、解体や修復へ向けて各団体へ助言をしていると伺いました。引き続き早期の実現および観光資源としての活用のための修復・保護を要望いたします。

また、逆川緑地内の環境について、草が伸び切っており景観を損ねている現状が伺えます。逆川緑地の利用促進のため、害虫(クマンバチ等)の駆除を含めた環境整備を要望いたします。

期待される効果等

新たな観光客を呼び込む観光資源としての地位確立と歴史的文化財の保存・継承、利用促進のための環境整備が期待できる。

(4)大塚池周辺および成就院池流出口の水環境の整備について(継続要望) 〈西水戸ブロック〉

大塚池は茨城百選にも選ばれた景勝地であり、冬には白鳥が飛来するなど年間を通じて多くの市民が訪れる水戸の自然資産であります。しかしながら近年は水質悪化にもなるアオコの大量発生が見られるなど、水辺環境の悪化が深刻となっており、早期の改善が求められています。

水戸市においては地下水や道路上の降雨水の流入等のあらたな水質改善策も実施していると伺っておりますが、さらなる水質浄化策の検討、推進をお願いいたします。

また、成就院池流出口の水環境については長年要望しておりますが、国道50号バイパス南側の水路については未整備となっており、溜まった水からは羽虫や悪臭が発生している現状です。U字溝を設置していただくなど早期の実現をお願いいたします。

期待される効果等

- ・市民の憩いの場である大塚池の水辺環境の整備により豊かな自然環境による地域活性化が期待できる。
- ・成就院池流出口、国道50号周辺の水環境整備により、当該地域の自然環境が改善され、地域の魅力が高まること期待できる。

(5)ケーズデンキスタジアム水戸の観客席増設の早期実現および渋滞緩和策について(継続要望)

〈水戸のカルチャー&スポーツ創造委員会〉

観客席増設については、水戸ホーリーホックによる新たなサッカー専用スタジアム構想の具体的な内容について確認したうえで、整備内容や事業スケジュールを検討するとのご回答をいただいております。

しかしながら、当スタジアムはサッカーだけでなく、ラグビーや陸上競技などの国際・全国大会などの誘致にもつながることから、水戸ホーリーホックによる新たなサッカー専用スタジアム構想に影響されることで、観客席増設が大幅に遅れる

ことなく早期に実現していただきますようお願いいたします。

Withコロナ社会においては、観客数の制限や間隔を空けての観戦が求められますので、感染リスクを抑える観点からも早期的な観客席増設の整備をお願いいたします。

また、試合開催により発生する渋滞対策につきましては、適切なアクセスルートの設定と誘導方策、公共交通機関の利用推進が有効であります。例えば、インターチェンジ付近に大型の臨時駐車場を確保し、バスでの輸送等も検討いただき、引き続き対策を講じていただきますようお願いいたします。

期待される効果等

スポーツ振興および集客による賑わいの創出。

(6)小吹清掃工場跡地周辺の整備について(新規要望)

〈南部ブロック〉

令和2年3月31日をもって稼働が終了した小吹清掃工場跡地の利活用につきまして、現在利活用に向けた調査を行っており、今後地域の方と活用の方針を探ると伺いました。水戸市植物公園が隣接していることもあり、地元住民の憩いの場としてはもちろん、観光客の流入も見込める地域であると考えます。

つきましては、水戸市植物公園や周辺地区と一体的な整備を行い、植物公園の延長としてカフェやレストラン、アクティビティ施設などのさらなる地域振興に寄与する活用方法を検討下さるよう要望いたします。

期待される効果等

水戸市植物公園を中心に、小吹清掃工場跡地、周辺地域の一体的な整備をすることで、さらなる地域振興、観光振興に寄与するものと期待される。

(7)笠原小学校周辺エリアの交通状況改善について(新規要望)

〈南部ブロック〉

現在茨城県庁周辺は新興住宅が立ち並び、急激な人口の増加が見られます。周辺の交通量が増え渋滞が常態化しているほか、笠原小学校付近のエリアでは、徒歩で通学している児童が交通事故の危険にさらされている状態です。周辺の交通整理や、道路の拡幅または新設など、安全対策を要望いたします。

期待される効果等

道路拡幅工事または道路の新設により、安心・安全で快適な歩行空間が確保され、交通渋滞の解消や交通事故の減少などの効果が期待される。また、関係路線に関わる地域の経済効果の向上が見込まれる。

(8)アダストリアアリーナみとから桜山駐車場への遊歩道の設置(アクセス性向上)について(新規要望)

〈卸商業部会〉

いばらきロボッツのホームタウンでもある「アダストリアアリーナみと」は施設改修によりプロスポーツのみならず、様々なイベント、コンベンション機能が期待されており、今後ますます活用されるものと考えております。

しかしながら開館時からの課題として、駐車場の数がたびたび取り上げられており、特にプロスポーツ観戦時や大きな大会の際にはすぐに満車となり、近隣の駐車場への誘導が図られております。

このうち、アリーナに近接し、収容台数の大きい「桜山駐車場」はアリーナの第2駐車場としての機能を有しており、試合時には多くの人が同駐車場を利用されています。(シャトルバスが運行)

しかしながら、シャトルバスに関しては道路事情やルートの都合により利便性が低いと見られます。また徒歩で移動するには偕楽園(本園)と県立歴史館を通過することも想定されますが、施設の有料化や閉園時間帯の通行不可などが懸念されており、同駐車場からアリーナへのアクセス性の改善が必要と考えます。

つきましては、桜山駐車場から偕楽園公園(本園外周部)の常磐線沿いに遊歩道を設置し、本園を通らない形でアリーナ近くまで徒歩で移動できるルートを構築するようご提案申し上げます。

また、桜山駐車場と偕楽園を結ぶ歩道橋(梅桜橋)について、桜山第3駐車場方面への昇降階段の設置も併せて要望いたします。

本整備により偕楽園公園の隣接する沢渡川緑地へのアクセス性も向上されるため、一体的な都市公園の魅力向上に寄与するものと期待できます。

【参考】偕楽園(本園)、梅桜橋の開場時間

・2月20日～9月30日;6:00～19:00 ・10月1日～2月19日;7:00～18:00

※上記時間以外の時間帯は西門、梅桜橋ともに閉鎖されるため、園内遊歩道を利用する場合は、閉園時間の延長も検討いただきたい。

上記について、所管する茨城県への働きかけと合わせ要望いたします。

期待される効果等

アクセス性の向上により、ロボット観戦をはじめ各種イベント時の利便性が高まり、中心市街地の賑わい創出につながることを期待でき、歩道橋整備により園内の回遊性も高まることを期待できる。

また、偕楽園拡張部に沢渡川緑地からの直接アクセスが可能となり、偕楽園公園全体の魅力向上につながる。

梅桜橋



拡張設置が可能なように設計されており、偕楽園公園側への歩道橋拡張により混雑時の本園へのアクセス性の向上、歩行者横断時の安全性が向上することが期待できる。

(9) 県道赤塚馬口労線に係る交差点の混雑緩和および都市計画道路3・3・2号中大野中河内線の早期整備について(継続要望) 〈西部ブロック〉

常磐大学方面の自由が丘から続く県道赤塚馬口労線は、国道50号との自由が丘交差点において、朝夕の通勤時間帯に重なる一定の時間、右折待ち車両による渋滞が多発しています。

それにより、上市87号線と県道との交差点では、県道の車線(自由が丘交差点へ向かって左車線)が右折渋滞により塞がれているため、上市87号線から右折で出ることが困難な状況が続いており、年々渋滞が悪化しています。

つきましては、該当路線に設置されている信号機設定の最適化および上市87号線と県道の交差点に現在設置されている感応式信号機の設備入れ替えなど、円滑な交通に必要な対策を関係機関と協議・連携の上、実施していただき、渋滞の迅速な解消につなげていただきますよう要望いたします。

また、都市計画道路3・3・2号中大野中河内線の整備が該当路線の渋滞緩和につながるとの回答もいただいておりますので、同路線の早期整備についても併せて要望いたします。

期待される効果等

渋滞混雑の緩和による定時性・速達性の確保。

(10) 学校・高齢者施設周辺などの安全の強化について(継続要望) 〈小売商業部会〉

学校や図書館、児童が多い施設、高齢者使用施設周辺などの安全強化について要望いたします。特に通学路における安全確保を目的に、車の通行量が多い交差点などに車両進入防止ポールなどを設置していただくようお願いいたします。

また、水戸市では防犯灯の維持管理を実施している町内会・自治会等に防犯灯の管理費と設置(交換)費用の一部を補助していると存じますが、同様に防犯カメラについても補助金を創設していただき、整備の促進を図って下さるよう要望します。

期待される効果等

お年寄りや子どもの安全を守り、安心で子育てのしやすいまちを目指す。

(11) 下市周辺地区における防犯カメラの設置について(継続要望)

〈東部ブロック〉

防犯対策の一環として、浜田・大野学区にある公立幼稚園・保育所・小中学校周辺の通学路およびハミングロードへの防犯カメラ設置について継続要望いたします。

近年、身近な場所での犯罪が多数起こっており、防犯対策の一環として、防犯カメラの設置は犯罪抑止には効果的で、犯罪発生時においても捜査の迅速化と二次被害の防止に役立つものと考えております。

学校、地域の見守り活動を補完する意味でも、浜田学区・大野学区にある公立幼稚園、保育所、小学校、中学校周辺の通学路に防犯カメラを設置いただき、安全確保と地域防犯の強化が図られますよう要望いたします。

ハミングロードへの防犯カメラの設置につきましても、安心・安全で快適な環境の整備は、商店街の誘客や街の活性化にもつながるとともに、居住環境の向上も図られることから何卒善処されますようお願いいたします。

また駅南大橋から桜川堤防の遊歩道へ降りる橋のもとには、ソーラー式防犯灯が設置されておりますが、千波湖へつながる遊歩道には防犯灯等は設置されておられません。一般歩行者の他、千波湖へ向かうウォーキングを楽しむ市民の姿も見られますので、安全確保・犯罪抑止のために遊歩道への防犯灯の設置を要望いたします。

期待される効果等

犯罪の予防や未然防止、犯罪発生時の捜査の迅速化や二次被害の防止に役立ち、居住環境の向上による定住人口増加および周辺商店会のにぎわい創出・経済効果が期待できる。

(12) ヨークタウン水戸周辺の渋滞緩和措置について(新規要望)

〈自動車・交通部会〉

今年2月にオープンした元吉田町の「ヨークタウン水戸」は多くの人気店が出店しており、平日休日ともに多くの来店客で賑わっているところです。

オープンから半年以上が経過しましたが、人気のある店舗が更に出店したことで、周辺の道路は渋滞を引き起こしている状況です。つきましては、買い物客で混雑する時間帯の午前10時から午後2時と夕方5時から7時に、周辺道路にある信号の時間調整を要望いたします。これにより、周辺道路のみならず、一本隔てた道路の渋滞緩和にも繋がるものと考えられますので、警察等の関係機関との連携のうえお願いいたします。

期待される効果等

信号の時間調整により、周辺道路の渋滞が緩和され、業務(作業)の効率が図られる。

(13) 高校生の自転車マナー向上について(継続要望)

〈自動車・交通部会〉

昨年度も要望しておりますが、依然としてスマホを片手に自転車を走行し、周辺の状況を確認せず歩道から車道へ急に飛び出すなど危険な運転をする高校生が見受けられます。

自転車空間の未整備な道路は、歩行者、自転車、車両が共有する狭い空間で、各自が安全な利用を意識しなければなりません。自分本位の身勝手な行いが、周囲に多大な迷惑をかける場所でもあります。

自転車はいつでも自由に移動ができとても便利な乗り物である反面、油断や無理な走行をすることによって大変危険であるということを理解してもらうために、交通安全教室を季節毎に開催することや、授業の一環として安全への意識向上を図るビデオ上映や意見交換など、学校や警察と連携して実施いただきますよう要望いたします。

期待される効果等

公共交通ルールを若い世代が学び、交通事故防止につなげる。また、道路を利用する上でのマナーを学び、周囲の人々への配慮や気遣い、感謝などについても学ぶ機会とする。

(14) 介護人材の確保に向けた取り組み等の推進について(新規要望)

〈社会サービス部会〉

国民の4分の1以上が高齢者となる超高齢化社会を迎え、今後、高齢者数のさらなる増加が見込まれているなかで、市民が住み慣れた地域で安心して生活するには、計画的な政策を実施することが重要だと考えられます。

水戸市におかれましては、第7期高齢者保健福祉計画介護保険事業計画を策定し、自立支援・重度化防止に向けた取り組みの推進や医療・介護の連携、地域共生社会の実現に向けた取り組みなど、水戸市ならではの取り組みを実施するなど内容の充実が図られていると存じます。

一方で、令和元年度水戸市介護人材の確保に関する事業所実態調査結果報告におきましては、介護人材に対

する不足感では67.7%の事業所が介護人材に対して不足感を持っております。今後、年少人口や生産年齢人口の減少が推測されるなか、高齢者を支える介護人材の確保は欠かすことのできない取り組みであり、雇用が減少するなかでは、介護人材の確保は今後さらに重要性を増していきます。

特に、休・祝日や早朝、夜間等の介護人材が不足していることから、介護事業所へのインセンティブとして、休・祝日や早朝、夜間等の対応している、または対応しようとしている事業所に対し、市独自の加算報酬等を設けたり、緊急時に24時間対応できるよう(市休日夜間診療緊急診療所のような)事業所による輪番制度等を設けて、水戸市内の介護人材を、市全体の事業所で負担できるような仕組みづくりなどをご検討いただくとともに、将来の人材確保のため介護士養成校への助成や支援策等を要望いたします。

また、市営アパート等における訪問介護および訪問看護、訪問リハビリ等のスムーズな介護・医療サービスを行うために、介護車両の駐車については、場所の確保や駐車スペースの明確化などもご検討下さるようお願いいたします。

期待される効果等

- ・介護を必要とする状態になっても、介護する側も介護される側も24時間安心して生活できる地域づくり。
- ・人材の確保により、今後増えてくる介護を必要とされる方への安心の提供。
- ・駐車場所が無いという理由による訪問拒否や対応遅れの減少。

(15) Wi-Fi環境を持たない家庭へのWi-Fi環境構築の支援について(新規要望)

〈水戸のカルチャー&スポーツ創造委員会〉

国では、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する「GIGAスクール構想」の整備を進めており、そのため学校からの遠隔学習機能の強化に伴い、各家庭での学習用PCを活用した授業が促進されることと思います。

つきましては、学習環境の平準化という観点から、Wi-Fi環境を持たない家庭へのWi-Fi環境構築の迅速な支援を要望いたします。

期待される効果等

学習環境の平準化、Withコロナ時代の学習環境の向上。

(16) 『みとっ子お仕事探検隊』への協力・支援について(継続要望)

〈水戸を担う次世代育成委員会〉

水戸を担う次世代育成委員会では、子ども達の職業選択の視野を広げるとともに、地元への就業意欲向上を図ることを目的に、市内小学生を対象とした職場体験事業『みとっ子お仕事探検隊』を平成30年度から実施しております。

この事業は、会員組織である商工会議所のチャンネルを活かし、子ども達に水戸市の地域産業を体験してもらうことで机上では得ることのできないキャリア教育を実践し、職場体験学習を肌で感じてもらう貴重な時間となります。

今年度、実施予定でありました『第3回みとっ子お仕事探検隊』につきましては、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響により中止とさせていただきますが、その代替え事業として『みとっ子お仕事探検隊』のWEBページを作成し、過去の活動報告などの情報提供を行っていくことで次年度以降の活動に繋げていきたいと考えております。

つきましては、本事業の継続実施により、産学連携を推進するとともに地域一体となった教育支援につなげられるよう、引き続きご支援・ご協力をいただけますようご要望いたします。

期待される効果等

職業を選択できる環境を作り、この職場体験を通して、仕事に対する関心を育み、また自分の将来を考えてもらえる機会を小学生に提供することによって、水戸への関心・愛着心を高め、地元での就業意欲向上が図れる。

また、行政機関の協力を得られることで、学校・企業・地域一体となった教育支援に繋がる事業となることが期待できる。

(17) 水戸市プレミアム商品券事業の支援・推進について(継続要望)

〈小売商業部会、卸商業部会〉

令和元年度に要望した水戸市プレミアム商品券事業の支援・推進につきまして、本年度は新型コロナウイルスの感染拡大による経済振興策として奇しくも実現されました。

本年度実施した「みとっちゃんのプレミアム商品券」事業では一般枠、子育て世帯枠合わせ、55,000セットに対し

約86,000セット分の申し込みがあり大変好評いただいております。

商品券による消費喚起は市民からの関心も高く、市内中小企業振興にも一定の効果があるものと考えております。

しかしながら長引く新型コロナウイルスの感染影響により市内の消費動向は依然として厳しい見通しであり、継続的な振興策が必要であります。

ついては本事業については単年ではなく通年的な事業として継続をお願いしたく要望いたします。

期待される効果等

商品券の発行による消費喚起、市内小売、サービス業の活性化が期待できる。